

来場風景



展示ブース

鉄道技術展に出展

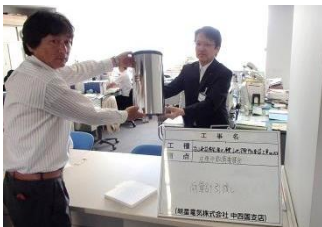
当社は11月11日から13日の期間で幕張メッセで開催された鉄道技術展に出展しました。第4回開催となる今回は、出展企業450社、3日間の総来場者数28,000人超の大規模な展示会で、当社は初出展となります。

計測震度計S210、緊急地震速報受信ユニットS740、超高密度気象観測システムPOTEKAなどの実機や鉄道総合防災システムのパネルなどにより、当社製品を紹介しました。

また、合同開催された鉄道技術国際シンポジウムに参加した海外からのお客様も、展示会場に多数来場され、海外にも当社製品をアピールする良い機会になりました。

今後も、当社の地震、気象観測技術を集結し、鉄道を始めた総合防災システムの開発を進めていきます。

(担当: 防災事業部、気象・管制事業部、グローバル営業グループ、営業統括部)



庄原市教育委員会にて
(左: 当社社員)

広島県庄原市小中学校での雨量計の教育活用

当社は、広島県北部農林水産事務所様発注の工事で、庄原市西城支所管内・比和支所管内の雨量計を更新することになりました。

この工事で取り外した雨量計を、学校教育の教材として活用することを農林水産事務所様に提案したところ、提供可能との見解をいただき、庄原市教育委員会様へ市内学校での活用をご検討いただきました。この結果、理科の教材として活用を希望した市内小・中学校合計10校へ提供されました。

この雨量計は、転倒まず型雨量計と言い、受水口で受けた雨をまずに貯めて、一杯になると転倒し、その転倒回数で雨量を測る方式で、雨量計の仕組みとして分かりやすく、教材としても最適です。

今後も設置工事、更新工事などを通じて、地域貢献していきます。

(担当: 中四国支店)



来場者に説明する当社社員



IHIフォーラム全景

IHIフォーラム2015に出展

11月17日から21日まで豊洲IHIビルにおいて、「IHIフォーラム2015」が開催され、当社も参加しました。

「ものづくりでしか、かなえられない夢がある ~Realize your dreams~」をテーマとして、IHI各事業部門やグループ各社によるIHIグループの「ものづくり力」を感じていただく製品・技術展示が行われました。当社は「新製品」と題されたエリアにおいて、超高密度気象観測システムPOTEKA実機セットの出展と大型液晶画面でのPOTEKA NETのデモンストレーションを行いました。

期間中はゼネコン、電機メーカー、商社など多数のお客様に当社ブースを訪問いただき、これまでとは異なった業種からの意見、活用方法などをヒアリングすることができました。

今後も、地域の防災・減災機能の強化に役立てるよう製品開発を進めていきます。

(担当: 気象・管制事業部、営業統括部)

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により革新的な商品・サービスを創造し

安全・安心な社会の発展に貢献していきます。